【記載例１（事業者向け）】

令和７年度知財活用弁理士等派遣申込書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和７年●月●日

　一般社団法人青森県発明協会　会長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒●●●‐●●●●

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　在　地　●●市●●　●-●-●

　　　　　　　　　　　　　　　申込者　名　　　称　株式会社●●●●●

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名　代表取締役

氏名は代表者名を記入してください。

　このことについて、次のとおり申込みます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 希望日時 |  | 令和　　年　　月　　日（　） | 時　　分～　　時　　分 |
|  | 令和　　年　　月　　日（　） | 時　　分～　　時　　分 |
|  | 令和　　年　　月　　日（　） | 時　　分～　　時　　分 |
| 会場  （所在地） | | ●●会館会議室（●●市●●　●-●）  会場については会場費の負担も含め、申込者が手配してくださるようお願いします。 | |
| 内容 | | 希望する内容を具体的に記入してください。  ・当社の技術を生かした特許取得が出来ないか検討しているので、どのような技術が特許になるのか、出願時の注意点など、特許についての基礎知識から出願までの流れを教えて欲しい（３回程度）。  ・担当者だけではなく、社員全員を対象とする。  ・知的財産に不慣れな社員が多いので、事例等を交えて、分かりやすく説明していただきたい。 | |
| 知財専門家への希望 | | 食品関係に詳しい弁理士を希望します。  希望する分野等ありましたら記入してください。 | |
| 担当者  連絡先 | | 所属　株式会社●●●●  氏名　総務担当●●●●  電話　●●●-●●-●●●●  E-mail　●●●● | |

申込後、内容を確認し、派遣する弁理士等の日程調整を行い、具体的な開催日を決定します。希望に添えない場合もありますので御了承ください。